

毎年恒例！ 祭りを開催！

問 各担当課



- 毎年恒例の祭りを開催します。
- 【いせさきまつり】**
時 9月28日(土)・29日(日)午後1時～8時30分
場 本町通り ほか
担当課 文化観光課(☎27-2759)
- 【あずま夏まつり】**
時 8月3日(土)午後5時～8時30分
場 あずま総合運動公園
 ※天候により変更する場合があります
担当課 あずま支所庶務課(☎62-9904・☎62-1311)
- 【赤堀夏まつり】**
時 8月16日(金)午後4時～8時30分
場 赤堀コミュニティひろば
担当課 赤堀公民館(☎62-1153)
- 【境ふるさとまつり】**
時 8月24日(土)午後5時～8時、25日(日)
場 境町駅前通り・県道14号
 ※25日(日)は各行政区で開催します
担当課 境支所庶務課(☎74-0084)



世界遺産の街 島村で学ぼう

問 市民活動課(☎61-6712)



- 世界遺産の田島弥平旧宅や島村の歴史を学びます。
- 時** 9月15日(日)午前10時～午後3時
場 旧境島小学校
対 市内に在住または在学の小学1年生から6年生
 ※小学3年生以下の方は保護者の同伴が必要です
定 30人(先着順)
¥ 無料
申 7月21日(日)から8月11日(祝)までに専用HPから申し込んでください
 ※専用HPから申し込めない場合に限り、直接市民活動課へ



機織り体験

問 文化財保護課(☎75-6672)

- 高機たかばなを使って絹糸のコースターを3枚織ります。
- 時** 7月22日・29日・8月5日・26日の月曜日、午前9時30分～10時30分または午前11時～正午
場 緋の郷(市民交流館)
定 各5人(先着順)
¥ 700円(材料費)
申 7月9日(火)午前9時から電話で文化財保護課へ



Instagramフォトコンテスト
「いせさきふおと。2024」作品募集

問 文化観光課(市観光物産協会・☎27-2759)

- 市内の四季折々の自然風景や観光施設、文化財、祭り、イベント、食べ物などを題材とし、写真を通して誰もが本市を訪れたいような作品を募集します。入選作品は市の観光PRとして、出版物や宣伝広告、市HPなどに使用します。応募要項は、文化観光課にあります。市観光物産協会HPからダウンロードもできます。
- 募集期間** 7月10日(水)から令和7年1月31日(金)まで
- 募集作品** 令和6年2月以降に市内で撮影した未発表の作品
- 応募方法** Instagramの公開アカウントでハッシュタグ「#いせさきふおと2024」を付け、撮影場所を入力して画像を投稿してください
- 結果発表** 令和7年3月上旬予定
 ※全応募作品の中から最優秀賞を含む入選作品を選出します



▶昨年度最優秀賞作品

レクチャー
市民LECTUREを開催します

問 市民活動課(☎61-6712)



◀市HP

伊勢崎市誕生20周年を記念した事業として、講演会を開催します。

- 時** 9月24日(火)午後6時45分開演
場 人材派遣ワイズコーポレーション 境総合文化センター
対 市内に在住または在勤・在学の人
定 650人(抽選)
演題 笑顔のもとに笑顔が集まる
講師 林家たい平さん(落語家)
申 往復はがきに右図のとおり必要事項を記入の上郵送、または専用HPから申し込んでください
 ※申し込みできるのは1人1回までです。1回の申し込みで2人分まで申し込みます
 ※3歳未満の子どもは申し込み不要です
 ※抽選結果などは9月上旬にお知らせします



▲林家たい平さん



◀専用HP

締切日 7月31日(水)(必着)

往復はがきの書き方

(返信表)		(返信裏)	
郵便番号はがき 63円 往復 372-0014 伊勢崎市昭和町1-7-2番地2 緋の郷内	市民LECTURE 観覧申し込み 宛		何も書かないでください
(返信表)	(返信裏)	「市民LECTURE 観覧希望」と記入の上、次のことを記入してください。	
郵便番号はがき 63円 返信 市 町 様	○市 ○町 ○様	①申込者の氏名・年齢 ②申込者住所 ③在勤・在学先 ④申込者連絡先 ⑤同伴者 ※③は市外の人のみ記入してください	
申込者の郵便番号・住所・氏名を書いてください			

伊勢崎地域おこし協力隊

まちなかイノベーターNEWS!! 10

問 商工労働課(☎27-2755)

まちなかイノベーターの皆瀬です。今回は昨年度から実施している「イセサキ駅マエ謎解きウォーク」について紹介します。

「イセサキ駅マエ謎解きウォーク」は駅前から商店街までを周遊するきっかけを作りたいという思いで企画したもので、昨年度は試作として駅前をテーマにした謎解きを作成しました。ナビゲーターに市の公式キャラクター「くわまる」を使用し、アプリで会話をしながら謎を解くという本市では初の試みでした。毎月第3土曜日に開催される「いせさき楽市」でこれまでに3回出店し、小さな子どもから謎解き好きの大人まで、約250人に謎解きを楽しんでもらいました。

参加者に行ったアンケートでは、98.2%の人が「またイベントに参加したい」と回答した一方で、「問題が難しかった」という回答が58.9%と改良点もありました。開催中には「家族で謎解きが好きで各地のイベントに参加していたが伊勢崎で開催されてうれしい。期間限定ではなく小学校のレ

クリエーションとしても面白いのでは」といううれしい声もありました。

確かな手応えを得られたことで、現在は当初の目的である駅前から商店街までを周遊する新しい謎解きまち歩きを、現役の大学生・高校生と協力し作成しています。今回は子ども用と大人用の謎解きを用意し「子どもも大人も一緒に楽しみながらまちを巡る」そんな幸せな風景をつくる手伝いができればと思っています。今年度もマルシェの出店やイベントの開催を予定しており、まちなかがより楽しく魅力的な場所になるよう、企画・発信をしていきたいと思えます！



「イセサキ駅マエ謎解きウォーク」の様子